

＜エコポリスセンター 地域エコロジー講座 詳細メニュー＞

|                |   |        |   |
|----------------|---|--------|---|
| No.            | 47  | 主な対象   | 小学生以上向け(あいキッズ、寺子屋など)<br>一般区民向け(町会・自治会・サークルなど)   |
| タイトル           | 食品ロスを減らそう～普段の食事から、地球環境のためにできることを考えよう～(SOE)  |        |   |
| テーマ            | 循環型社会   | 形式     | 講義+体験   |
| 所要時間           | 1時間半～2時間  | 人数     | 20～60名(要相談)   |
| 推奨実施時期         | 通年  |        |   |
| 講師・費用          | NPO法人センスオブアース・市民による<br>自然共生パンゲア(無償)   | 講師派遣数  | 2～4名  |
| ねらい・内容         | <p>■ねらい<br/>日々の生活の中の食品ロスの実態をとらえ、その影響が温暖化にまで影響していることをつかむ。SDGs目標12番「作る責任 使う責任」の具体目標「食品ロスを減少させる」を中心に、自分たちの生活で改善できる目標を考える。</p> <p>■内容<br/>①食品ロスの現状—町での生活の中で・日本・世界<br/>②原因は？生産者・製造者・流通機構・小売業・消費者—各場面でロスが発生していること<br/>③食品ロスの影響<br/>○輸入食料の増加・自然破壊の拡大・熱帯雨林の伐採・地球温暖化など<br/>○食料自給率の低下<br/>○ごみ処理の増加・食糧輸送によるCO2の増加<br/>○世界の自然破壊と飢餓増加<br/>④食品ロスへの対策 自分たちができること<br/>切り口を決めて、そこから対策をかんがえ、発表する。<br/>例—買い物場面・調理場面・食事場面など。調理場面の実演を見て考える。場面ごとに、何を改善したら、食品ロスがなくなるか、自分の意見を書く。<br/>⑤ふりかえり</p> |        |  |
| 依頼元にご用意いただく材料等 | ①やさい(ニンジン2本・ジャガイモ2個、キャベツ半分など)代表者が持参するなど   | 講師側準備物 | ①プレゼンSDカード<br>②紙芝居「少女カオと海の森」<br>③ワークシート<br>④個人目標用紙3種<br>⑤模造紙 3枚(木の絵入り)                |
| 依頼元に必要な設備・機材   | ①まな板 2枚<br>②包丁 2本   | 実施場所   | ・団体の集会室・ホール、<br>・エコポリスセンター借用可能な部屋   |
| 依頼元必要スタッフ数     | 全体で1名+10人に1名程度 遠距離移動の場合、人数に応じた支援者   |        |   |
| 打ち合わせ          | 【対応時間】9時～17時<br>・電話かメールで連絡がとれるようにお願いいたします。NPO法名センスオブアース・市民による自然共生パンゲアのスタッフからご連絡差し上げます。場合によっては直接会場で下見・打ち合わせをさせていただきます。   |        |   |
| その他            | 講師謝礼につきましては、エコポリスセンターにて負担いたします。<br><b>★確定した【参加人数・班人数】を開催10日前までにご連絡ください。</b>   |        |   |